

1 宮津市の人口・世帯数(平成28年12月末現在)

【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

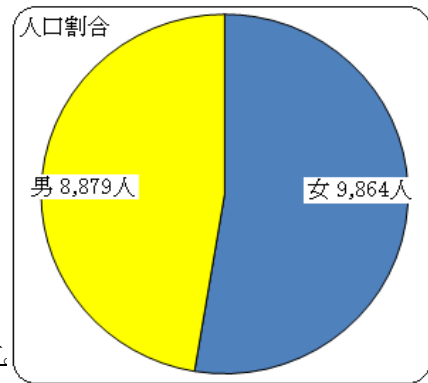
人口 18,743人(男:8,879人、女:9,864人)
(前年同月比 -374人)

世帯 8,653世帯
(前年同月比 -21世帯)

<資料:宮津市役所 市民課>

12月末の宮津の人口は、前年同月比-374人(-2.0%)、
世帯数は対前年同月比 -21世帯となっている。

※住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。



2 一般職業紹介状況

	新規求職者数	新規求人数	就職件数	有効求人倍率(実数)		
				宮津出張所	京都府	全国
平成28年9月	166	328	84	1.28	1.33	1.40
(前年同月比)	-13	+7	-1	+0.14	+0.10	+0.15
平成28年10月	159	380	81	1.35	1.37	1.43
(前年同月比)	0	+10	-22	+0.19	+0.10	+0.15
平成28年11月	105	271	64	1.41	1.45	1.48
(前年同月比)	-43	+69	-8	+0.21	+0.12	+0.16

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の有効求人倍率は、17ヶ月連続で1を上回り、15ヶ月連続で増加(前年同期比)であった。
全国の有効求人倍率は80ヶ月連続、京都府では79ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。

この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

3 宮津観光入込状況

宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

	有料区間分(台)				無料区間分(台)	
	宮津天橋立IC		与謝・京丹後IC方面		宮津→ 与謝・京丹後	与謝・京丹後 →宮津
	入口	出口	入口	出口		
平成28年10月	33,600	34,784	68,507	67,246	29,937	31,004
(前年同月比)	-17,744	-19,982	+22,082	+20,343	+10,415	+8,749
平成28年11月	32,378	34,283	75,567	74,907	47,410	50,874
(前年同月比)	-1,220	-1,424	+4,520	+4,641	+19,598	+19,291
平成28年12月	28,229	31,083	70,449	73,457	47,735	50,897
(前年同月比)	+409	+400	+9,299	+8,699	+19,517	+19,843

<資料:京都府道路公社>

宮津天橋立ICの交通量(入口・出口合計※無料区間分除く)は、10月35.6%、11月3.8%の減少であったが、12月は1.4%の増加であった。

宮津市内主要駐車場 利用状況 ※()は内バス台数

	市営天橋立	智恩寺	パーキングはままち	籠神社
平成28年10月	1,799台(5台)	4,702台(422台)	15,152台	3,576台(859台)
(前年同月比)	+114台(0台)	-555台(+11台)	+2,024台	+310台(-39台)
平成28年11月	1,095台(6台)	4,700台(480台)	13,141台	3,672台(1,017台)
(前年同月比)	-149台(-3台)	-642台(-142台)	-299台	-151台(-125台)
平成28年12月	421台(1台)	3,456台(256台)	13,173台	2,424台(462台)
(前年同月比)	+6台(-4台)	-259台(-169台)	+240台	-13台(-184台)

<資料:宮津市役所 観光交流課・智恩寺・籠神社>

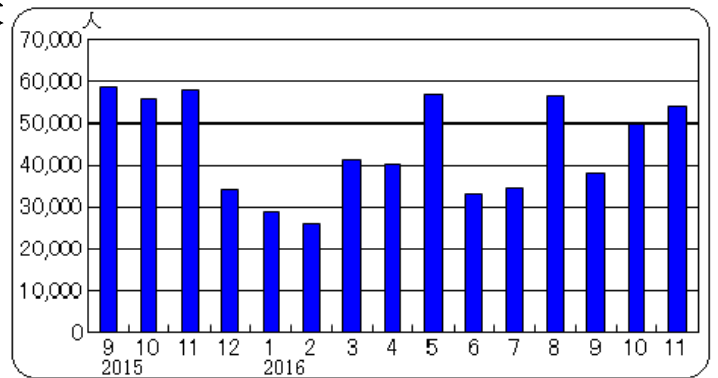
宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込台数については、全体で前年同月比 626台(0.9%)の増加であったが、バスについては 655台(15.7%)の減少であった。

天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

平成28年9月	38,004人
(前年同月比)	-20,816人
平成28年10月	49,647人
(前年同月比)	-5,848人
平成28年11月	54,197人
(前年同月比)	-3,602人

<資料:丹後海陸交通株式会社>

9月はシルバーウィークの分散、土日の天候不順等もあり、前年同月比で35.4%の減少であった。

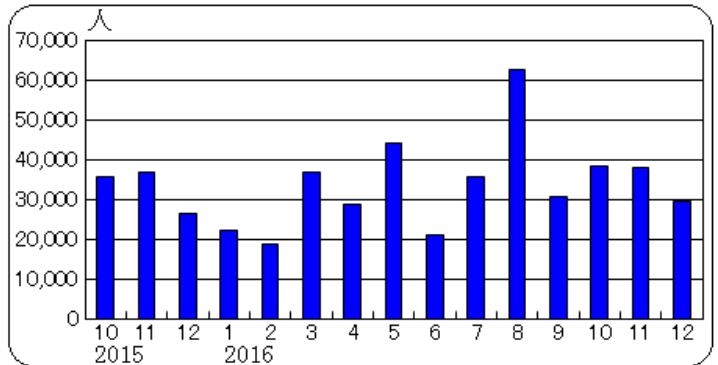


天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

平成28年10月	38,156人
(前年同月比)	+2,509人
平成28年11月	38,053人
(前年同月比)	+1,315人
平成28年12月	29,466人
(前年同月比)	+3,057人

<資料:天橋立総合事業株式会社>

前年同月比で10月7.0%、11月3.6%、12月11.6%のいずれも増加であった。



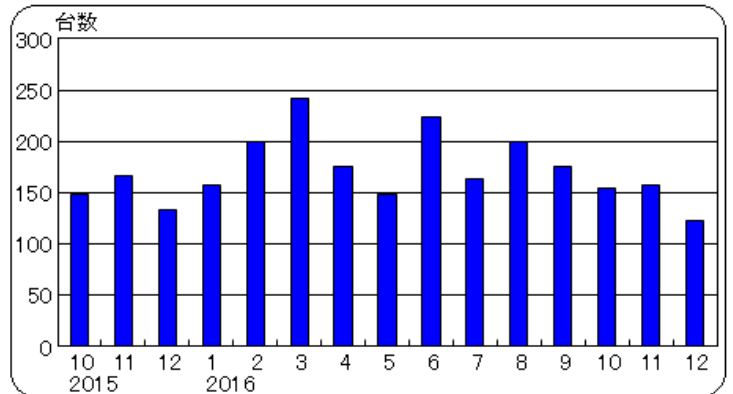
4 自動車車庫証明申請台数

【普通車(新車・中古車)】

平成28年10月	155台 (前年同月比 +7台)
平成28年11月	157台 (前年同月比 -9台)
平成28年12月	123台 (前年同月比 -10台)

<資料:宮津警察署>

前年同月比で11月5.4%、12月7.5%の減少であったが、10月は4.7%の増加であった。

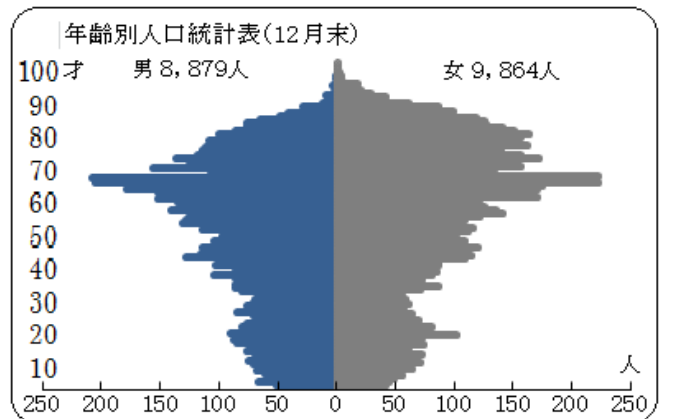


5 宮津市の年齢別人口統計表(平成28年12月末現在)

【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

人数の多い年齢(男女合計)			
	年齢	人数	割合
1	69歳	432人	2.30%
2	67歳	428人	2.28%
3	68歳	414人	2.21%
4	65歳	350人	1.87%
5	62歳	325人	1.73%

年代別人数及び割合(男女合計)			
年代	人数	割合	対前年比
100歳以上	25人	0.13%	-7人
90歳代	612人	3.27%	+44人
80歳代	2,225人	11.87%	-13人
70歳代	2,674人	14.27%	-72人
60歳代	3,345人	17.85%	-8人
50歳代	2,304人	12.29%	-90人
40歳代	2,097人	11.19%	0人
30歳代	1,518人	8.10%	-55人
20歳代	1,342人	7.16%	-28人
10歳代	1,480人	7.90%	-87人
10歳未満	1,121人	5.98%	-58人



年齢層	人数	割合
高齢者(65歳以上)	7,484人	39.9%
生産年齢層(19~64歳)	8,792人	46.9%
高校生(16~18歳)	507人	2.7%
中学生(13~15歳)	431人	2.3%
小学生(7~12歳)	803人	4.3%
未就学児童(0~6歳)	726人	3.9%

6 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成28年10月～12月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業(その他)の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、50社にアンケートをお願いした。(回答企業数 23社 46%)

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全 体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	1	2	7	10	3	減少
仕入単価	低下	0	0	16	7	0	上昇
採算	好転	1	2	5	12	3	悪化
今後の売上見込	増加	0	4	7	10	2	減少

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		1	2	1		減少
仕入単価	低下			3	1		上昇
採算	好転		1	2		1	悪化
今後の売上見込	増加		2	2			減少

小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加			2	2	1	減少
仕入単価	低下			3	2		上昇
採算	好転				5		悪化
今後の売上見込	増加			2	2	1	減少

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加			1	2		減少
仕入単価	低下			1	2		上昇
採算	好転			1	2		悪化
今後の売上見込	増加				3		減少

製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	1	1	2	1		減少
仕入単価	低下			5			上昇
採算	好転	1	1	2	1		悪化
今後の売上見込	増加		1	2	2		減少

サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加				4	2	減少
仕入単価	低下			4	2		上昇
採算	好転				4	2	悪化
今後の売上見込	増加		1	1	3	1	減少

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

- ・人材不足。
- ・工事の受注(仕事の確保)。
- ・収支の維持が難しい。
- ・技術者不足及び高齢化。

◇小売業

- ・売上額の減少。
- ・入込み観光客数の減少。
- ・原油価格アップでガソリン等、増加どう響くか? 天候の影響等、心配される。

◇卸売業

- ・人件費の高騰。
- ・事業の後継者が育たない。
- ・配送。

◇製造業

- ・若年社員の定着。
- ・設備の随時更新。

◇サービス業

- ・収入減(旅客の減)
- ・従業員の採用ができない(応募者がいない)。
- ・お客様の誘客、集客。
- ・業績向上のため、新たなビジネスモデルや新たな経営方針を構築すること。

問3 上記の問題等について、現在及び今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取組んでいる改善策

◇建設業

- ・不得意分野の克服。
- ・経費節減。
- ・売上の拡大。
- ・若手技術者への教育、伝承。
- ・経費節減、得意分野の強化を改善してきましたが、大型物件の受注も多く、まず、下請の確保、自社社員の不足等が一番の問題となっています。

◇小売業

- ・経費節減。(3件)
- ・得意分野の強化。
- ・販売強化。
- ・チラシ配布と定期訪問による顧客へのアプローチを継続中。

◇卸売業

- ・経費節減。
- ・新規取引先の開拓。
- ・小口配送品は現金取引に。

◇製造業

- ・設備の更新。
- ・経費節減。
- ・得意分野の強化。

◇サービス業

- ・人財育成、指導者の育成。
- ・広告宣伝。
- ・セールス活動。
- ・ウェブ商品増発。
- ・インバウンド取込み。
- ・業務多能化による効率化。
- ・費用対効果を見直し、適切かつ確かな投資をする。

○今後実行しようとしている改善策

◇建設業

- ・不得意分野の克服。
- ・経費節減。
- ・若手技術者の雇用。
- ・売上の拡大。
- ・ハローワークにも募集しています。

◇小売業

- ・思案中。
- ・検討中。
- ・事業のグローバル化。
- ・店舗の簡単な改装、レイアウトの見直し。

◇卸売業

- ・得意分野の強化。
- ・取引先の見直し(販売店、仕入先)
- ・売掛金の回収は振込に。

◇製造業

- ・設備の更新。
- ・得意分野の強化。
- ・2017年7月を目標に鮎店とシチリア料理店の開業。

◇サービス業

- ・更なる顧客の創造。
- ・経費削減。

問4 国・府・市・会議所への要望がございましたらご記入ください。

◇建設業

- ・地域経済の活性化。
- ・地方全体の悩みだと思いますが、人口が増えていく対策が出来たらと思います。12/22付の京都新聞丹後中丹面に福知山市移住20世帯呼び込むとありましたが、宮津においても出来ればと思っています。

◇小売業

- ・簡単な改装等に関する助成金の強化。
- ・2017年は舞鶴港、宮津港等へクルーズ客船の寄港が増加する。そして、当地への入込客数も増加すると見込まれる。「世界でもっとも美しい湾クラブ」への加入、イグノーベル賞で有名になった「股のぞき」等を活用してのPRを官民で連携し推進してほしい。

◇卸売業

- ・労働者の生活向上は、我々も望む事ではありますが、京都府の最低賃金上昇については、京都市と同額であるため、パートの新規雇用が難しいです。
- ・観光も大事でしょうが、企業誘致などで雇用の機会を増やさないと、人口減少に歯止めがかからないと思います。

◇製造業

- ・宮津市の人口減少の歯止め。町の活性化促進。
- ・社員の生活が安定し、地域の活力が上がる施策を要望します。

◇サービス業

- ・北部地域への地域全体の集客活動(インバウンド含む)。

※ アンケートにご記入頂いたご意見等は、地域経済の厳しい現状を把握し、行政等への要望などに活用させていただいております。ご協力いただきました事業所様、ありがとうございました。